

第30回歴史ウォーク「郡山城（大和国）・城下町探訪」の報告

世話役：前田直臣（S43理）、植松高志（S48法）

今回の北大関西同窓会「歴史ウォーク」は第30回を迎えました。

NHK大河ドラマ『豊臣兄弟！』の放映が来年（2026年）に迫り、奈良県大和郡山市では『秀長さんプロジェクト推進協議会』も立ち上がり、お城の改修等、鋭意準備を進めています。

観光協会では『秀長さん まるっとマップ』を作成して、郡山城跡と城下町を“まるっと体験”していただくコースも開発しました。

そこで、観光協会のガイドをお願いして『平和のシンボル、金魚が泳ぐ城下町』を探訪することにしました。丁度『第64回大和郡山お城まつり（3/24～4/7）』も開催されていて「日本のさくら名所百選」に選ばれた史跡郡山城跡を彩る桜も観ることができました。

◇日時；2025年 3月30日（日） 10時～14時00分（解散）

◇集合： 近鉄郡山駅改札口前 10時

◇コース（秀長さんゆかりの5つの場所を巡る。1周約6km）

近鉄郡山駅→①大納言塚（豊臣秀長の墓所）→②郡山城跡→③春岳院（豊臣秀長の菩提寺）→④箱本館「紺屋」（藍染商の町家）→⑤源九郎稻荷神社（“義経千本桜”に登場する源九郎狐を祀る）

*当日は“お城まつり”中でもあり城内には多くのお店が出て、観光客で大賑わいでした。

◇昼食懇親会：「旬味和膳：季乃庄」（近鉄郡山駅前）（12:30～14:00）（3000円）

近鉄郡山駅前に集合@ 10:00



参加者全員で

前列左から

観光ボランティアガイド豊原会長、松下秀之（S54農）、前田直臣（白い帽子 S43理）、伊藤靖久（S42工）、井上和男（S46工）、植松高志（S48法）、入江ユキエ（入江氏夫人）、入江和彦（S45水）

後列左から

梅津邦夫（S55工）、遠藤将一（S45～理助手）、三段崎俊彦（S34農）、乗田昌司（S42工）、手島肇（S42工）、波多勇（S43農）、下岡健藏（S45工）

計14名（敬称略）

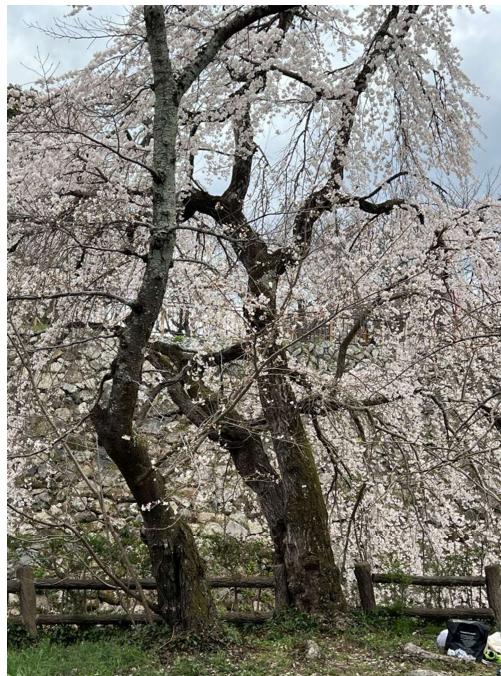
大納言塚 豊臣秀長の墓所

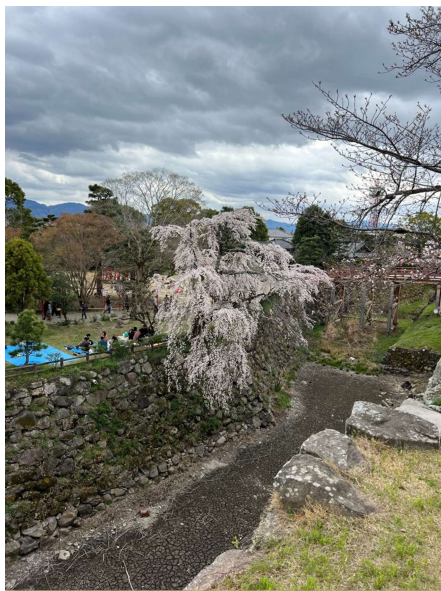


永慶寺 郡山城主・柳沢家の菩提寺



郡山城跡 お城まつりが開催されていました





春岳院
豊臣秀長の菩提寺



城下町
老舗のお菓子屋さん



城下町 箱本館「紺屋」 (藍染商の町家)



城下町 源九郎稲荷神社



「旬味和膳：季乃庄」 昼食懇親会



< 参考 >

■2026年 NHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」について

歴史にif（もしも）はないものの・・・『秀長が長生きしていれば豊臣家の天下は安泰だった』とまで言わしめた天下一の補佐役・秀長の目線で戦国時代をダイナミックに描く、夢と希望の下克上サクセスストーリー。強い絆で天下統一という偉業を成し遂げた豊臣兄弟の奇跡！

○キャスト：豊臣秀長（小一郎）/仲野太賀。豊臣秀吉（藤吉郎）/池松壮亮。直（なお：小一郎の幼馴染）/永野芽郁。慶（ちか：小一郎の妻）/吉岡里帆。寧々（ねね：秀吉の妻）/浜辺美波

【作】八津弘幸（1971年生まれ。漫画原作者）

1999年脚本家デビュー。大胆な構成力とエンターテインメント性をベースにした重厚な人間ドラマだけでなく、笑って、泣ける人情ドラマを手がけてきた。主な作品に、連続テレビ小説「おちょやん」「1942年のプレイボール」「家康、江戸を建てる」「アイドル」「半沢直樹」「下町ロケット」「陸王」「家政夫のミタゾノ」など。

■大和郡山市について

○市制施行：1954年（S29）。2024年（R6）市制70周年で新市庁舎オープン。

○位置：経度・緯度（東経135度。北緯34度）。海拔（42m～340m。市庁舎54m）。面積（42. 69 K平方メートル）。東西9km・南北7 k m、

○世帯・人口：2024年【世帯39287。人口83255人（県内では奈良市・橿原市・生駒市に次いで4 番目の人口）。ピークは（1996年の95762人で12507人の減）】。

○姉妹都市：甲府市（江戸時代の1724年に甲府城主の柳沢吉里が大和郡山に城替えとなり、柳沢家は明治維新まで6代にわたり郡山藩政を行なった。家臣とその家族を含め5286人が移住したという。吉里は経済を振興するため、養蚕を持ち込み奨励し、また、趣味で飼っていた金魚も運んだことから、明治以降金魚の養殖が盛んとなり、現在日本で最大の産地となった。

○大和郡山市の指標：「平和のシンボル、金魚が泳ぐ城下町」

○市章：「郡山花菱（柳沢藩の紋所を図案化）」

○市の木・市の花：「くろまつ」「きく」

○大和郡山ゆかりの人々

・井筒和幸（日本映画監督賞、ブルーリボン賞、映画評論）

・荻野貴司（郡山高校→関西学院→トヨタ→千葉ロッテで2021年パ最多安打・盗塁王）

・福井謙一（京都大学名誉教授で1981年に日本初のノーベル化学賞受賞）

・松本紘（京都大学名誉教授。京都大学総長。理化学研究所理事長）

○大和郡山「記憶力大会（古事記の語り部の里発祥の地。稗田阿礼の語りを太安万侶が古事記にまとめた。2012年には古事記1300年記念事業を行う。）

○日本最古の貨幣「富本銭」が市内で出土し展示を開始（1999年）

○全国金魚すくい選手権大会（1995年に第1回大会を開催し全国から選手が集う）

○郡山城址公園が「さくら名所100選」に認定（1990年）

○郡山城跡が国史跡に指定（2022年）